

ウポポイ官民応援ネットワーク総会  
横内代表挨拶

イランカラプテ

ウポポイ官民応援ネットワークの代表を仰せつかっております横内です。

皆様には日頃よりウポポイ官民応援ネットワークの取り組みにつきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年7月に待ちに待ったウポポイがオープンいたしました。

皆様方におかれましては、本ネットワークの設立からこれまで、商品等を活用したウポポイのPRやアイヌ工芸品リレー展示など様々な取り組みを通じて、開設機運の醸成や誘客促進にご協力を頂いたわけでございます。

3月6日付の北海道新聞で報道されました内閣府の全国世論調査によりますと、ウポポイの存在を知っている人の割合は道内では97.6%、全国では35.5%ということになったそうでございます。全国ではまだまだでございますけれども、道内では着実に認知度が高まりました。

こうした中、コロナ禍の影響を受けながらもウポポイには開設からこれまでに10万人を超える方々が来訪し、来年度の教育旅行の予約も既に6万人を超えているところでございます。これも皆様方のお力添えによるものでございまして、この場をお借りいたしまして改めて心から感謝申し上げます。

後ほど事務局から説明がございしますが、ウポポイがオープンいたしまして当初の活動が一区切り付き、これからまた新たな動きが始まるこの機会に私といたしましては、今年度末をもって本ネットワークの代表を退任させていただきたいと存じます。

皆様のご支援とご協力のお陰で四年間、代表という大役を務めさせていただくことができました。心より御礼申し上げます。

今後はポストコロナの時代を見据えて、新しい代表のもと、より一層官民が一体となってウポポイの開業効果を道内各地、あるいは全国に波及させる取り組みが求められていることを期待しております。

最後に、これまで皆さん方からいただきましたご支援とご協力に対しまして、心からの感謝を申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝を祈念いたしまして、私のご挨拶をさせていただきます。

ありがとうございました。

ウポポイ官民応援ネットワーク  
代表 横内 龍三